2024年の天文現象

月　日	天文現象	備　考
１月　４日	しぶんぎ座流星群が極大（りゅうせいぐん／きょくだい）	月明かりの影響で条件が悪い。 ４日午後６時ごろが極大（ピーク）と予想されている。 ４日深夜から５日明け方にかけてが観望好機。
８月１２日 ～１３日	ペルセウス座流星群が極大（りゅうせいぐん／きょくだい）	月明かりの影響は少なく、条件は良好。 １２日午後１１時ごろが極大（ピーク）と予想されている。 １２日深夜から１４日明け方にかけて観望好機。
９月　９日	土星が衝（しょう）	この頃、土星が一晩中見えて観望好機（０.６等）。
９月１７日	中秋の名月（十五夜）	月の出：17時２４分 月の入：５時　８分（９月１８日）
９月２８日	紫金山（ツーチンシャン）・ATLAS（アトラス）彗星が近日点を通過	軌道上で太陽に最も近い点を通過する。 地球に最接近する１０月中旬ごろは、１等級前後の明るさになることが予想されている。
１０月１５日	後の月（十三夜）	月の出：15時５０分 月の入：３時５４分（１０月１６日）
１２月　８日	土星食	土星の手前を月が通過し、土星が月に隠される。 東京の場合、午後６時１９分に土星は月へ潜入し、午後７時２分に出現する。
１２月　８日	木星が衝	この頃、木星が一晩中見えて観望好機（－２.８等）。
１２月１３日 ～１４日	ふたご座流星群が極大（りゅうせいぐん／きょくだい）	月明かりの影響で条件が悪い。 １４日午前１０時が極大（ピーク）と予想されている。 １３日深夜から１４日明け方が観望好機。